

BNP パリバ・グループ

2002年度決算報告書

厳しい市場環境下で好業績を達成

営業収益	168 億ユーロ (3.8%減)
純利益 (グループ帰属)	33 億ユーロ (18%減)
株主資本利益率 (税引後)	13.5%
営業収支率	65.2%

- BNP パリバ・グループは、景気低迷及び株式市場の下落という厳しい環境にもかかわらず、好決算を達成しました。
- 営業収益は、167 億 9300 万ユーロとなりました (わずか 3.8%減)。
- 営業収支率は 65.2%となり、高い競争力を維持しました (2001 年は 62.7%)。
- 営業総利益は、10.4%減の 58 億 3800 万ユーロとなりました。
- 純利益 (グループ帰属) は 18%減の 32 億 9500 万ユーロとなり、株主資本利益率 (税引後) は 13.5%となりました。
- コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業、資産運用および証券管理事業は、ともに株式市場の下落で打撃を受けたものの、実質的にそれぞれ 11 億 8600 万ユーロ、8 億 3000 万ユーロの税引前利益を計上しました。
- リテール・バンキング事業は引続き拡大し、BNP パリバ・グループの好決算に大きく貢献しました。同事業の営業総利益は 12.9%増の 34 億 3100 万ユーロとなり、グループ全体の営業総利益の約 60%を占めています。また、税引前純利益は 5.6%増の 24 億 4800 万ユーロでした。

2003年2月4日、ミシェル・ペブロー会長を議長とする BNP パリバの取締役会は、2002 年度決算を承認しました。

厳しい市場環境で好業績を達成

2002 年は、特に 6 月以降、地政学上の不透明感、長引く景気の低迷、株式市場の下落が顕著でした。2001 年 9 月 11 日のテロ攻撃をきっかけに西側民主主義諸国を標的にした同様の事件の勃発や戦争の準備で、2002 年は重苦しい雰囲気にも包まれた年になりました。米国で予想されていた景気回復は遅れた上に、その速度は遅々としており、その一方で、欧州では景気が急速に悪化しました。金融市場では、米企業の不透明な会計処理を背景にした企業債務疑惑、株式市場の大波乱、6 月以降の前例のない株式市場の危機が同時に発生しました。

こういった厳しい市場環境において、BNP パリバ・グループの営業収益は 3.8%減の 167 億 9300 万ユーロとなりました（為替変動などを調整後の比較可能ベースでは同 4.1%減）。この収益減少の原因は、主に金融市場の危機ですが、特にトレーディング収益に悪影響が及び、21.2%減の 25 億 5000 万ユーロという結果になりました。

営業費用および減価償却費は、殆ど横ばい（0.2%増）の 109 億 5500 万ユーロでした。為替変動などを調整後の比較可能ベースでも、減少幅は 0.5%に留まりましたが、これは金融市場関連業務の変動費の減少とリテール・バンキングの経費を適正管理できたことが理由です。

その結果、営業総利益は 58 億 3800 万ユーロと 10.4%減に留まりました（為替変動などを調整後の比較可能ベースでは 10.1%減）。営業収支率は 2.5 ポイント上昇して 65.2%となりましたが、これは 2002 年の厳しい状況下で非常に高い競争力を示す水準です。引当金は、米国におけるコーポレート・バンキングおよび投資銀行事業の引当金繰入額が増加したことが主因となり、12%増の 14 億 7000 万ユーロとなりました。その結果、営業利益は、16.1%減の 43 億 6800 万ユーロとなりました。

BNP パリバ・グループの株式ポートフォリオのキャピタルゲインは、株式市場の急落にもかかわらず、グループのプライベート・エクイティ・ポートフォリオの好成績に支えられて 9 億 300 万ユーロを計上し、わずか 19.7%の減少にとどまりました。

2001 年末および 2002 年中に完了した企業買収により、営業権は 1 億 8800 万ユーロから 3 億 6600 万ユーロへと事実上倍増しました。営業外損益項目全体では、2001 年との比較において 56.7%減の 4 億 4500 万ユーロの黒字となりました。

2001 年末のバンクウエストの完全子会社化により、少数株主持分は 13.6%減の 3 億 4300 万ユーロとなりましたが、BNP パリバ・グループの株主資本と統合するために発行された優先株式の支払い負担が増加しました。税負担は、グループが営業している幾つかの国の減税措置や米国での欠損金の繰り戻しの影響から、35.3%減の 11 億 7500 万ユーロとなりました。

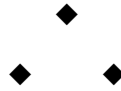
純利益（グループ帰属）は、18%減の 32 億 9500 万ユーロとなり、当期の株主資本利益率は、営業権償却後で 13.5%（2001 年は 18.2%）、同償却前で 14.8%（2001 年は 18.9%）でした。

2002 年中に、BNP パリバ・グループはユニテッド・カリフォルニア銀行（24 億ユーロ）、コンソール（5 億ユーロ）、コジェント（4 億ユーロ）、ファセット（9 億ユーロ）を買収し、それにより、とりわけリテール・バンキングにおいてその高い競争力と成長力を一段と強化いたしました。堅固な財務体質はさらに強化されました。BIS 基準による自己資本比率（Tier 1）は 2002 年 12 月 31 日現在 8.1%に達し（2001 年 12 月 31 日時点は 7.3%）、自己資本比率全体では 10.9%（同 10.6%）となりました。

従業員への株式割当の影響を軽減するため、自社株買いの継続に加え、BNP パリバ・グループは目標自己資本比率に向けて、またタイミングを見計らいながら計画に沿って買収戦略を進める一方で、2003 年も引続き可能な範囲で自社株買いを実施する方針です。

1 株あたり平均 54.7 ユーロで取得したクレディ・リヨネ株式の 16.2%保有判断に関しては、BNP パリバ・グループの財務規律に従い、適切な時期に決定される見込みです。

取締役会は、株主の皆様に対し、昨年同様、1 株あたり税引後 1.20 ユーロ、0.60 ユーロの税額控除を含む合計 1.80 ユーロの配当をご提案することといたしました。



コア事業の業績

1. リテール・バンキング事業

2002 年のリテール・バンキング事業は好調に推移しました。営業収益は 9.6% 増の 95 億 4900 万ユーロ、営業総利益は 12.9% 増の 34 億 3100 万ユーロとなりました。

引当金繰入額は 7 億 2100 万ユーロになりましたが、増加率は 6% に抑えられ、営業利益は 14.9% 増の 27 億 1000 万ユーロとなりました。

この原動力となったのは、大部分が買収、とりわけ 2002 年初頭に実施したユナイテッド・カリフォルニア銀行の買収でした。営業権は 2 億 8200 万ユーロへと 150% の大幅増加となりました。それでも、税引前利益は 5.6% 増の 24 億 4800 万ユーロとなり、割当株主資本の増加はわずか 4.2% でした。税引前株主資本利益率は、営業権償却後で 25%、同償却前で 28% を維持しました。

以下の 3 部門それぞれが、この好成績に貢献しました。

国内リテール・バンキング

フランス国内のリテール・バンキングの拠点網¹および子会社による営業収益は、3.1% 増の 47 億 4000 万ユーロとなりました。

純利息収益は、利ざやが 2001 年を 40bp 上回った（3.22% から 3.62% へ上昇）結果、2002 年も増加し、4.8% 増となりました。個人顧客への貸出残高は着実に伸び（6.2% 増）、特に住宅ローンの伸び（7.8%）が顕著となりましたが、その一方で厳格な選別的与信方針と 2001 年に実施した一部のつなぎ融資の返済を行った結果、法人顧客への貸出残高は実質的に 14.3% の減少となりました。

手数料は 0.8% 増加しましたが、これは支払い業務とバンキング・サービスの手数料が大幅に伸びたにも関わらず、景気低迷を背景に貯蓄と株式関連業務の手数料が減少し大部分が相殺されたため、小幅上昇に留まったものです。

商業銀行業務の伸びは、一定のペースを維持しました。2002 年は、小切手と当座預金口座数が 10 万 4000 口増加し、当リテール事業部門が集めた資金は 49 億ユーロに達しました。革新的な保証付き貯蓄商品が大成功を収め、グループの中長期投資信託のシェアは、2 年連続 0.1 ポイント拡大²しました。

営業費用および減価償却費（32 億 7200 万ユーロ）の増加率は 2.5% に抑制され、営業収支率は、再び 0.4 ポイント改善し 69.0% となりました。営業総利益は 4.4% 増の 14 億 6800 万ユーロとなりました。

4.8% 増の 1 億 9800 万ユーロとなった引当金繰入額控除後、国内のプライベート・バンキングからの利益を資産運用および証券管理事業と折半すると、国内リテール・バンキングの税引前通期利益は 6.7% 増の 12 億 700 万ユーロとなりました。

また、法人向け貸出残高が減少した為、割当株主資本の大幅な減少をもたらした結果、2002 年の税引前株主資本利益率は 3% 上昇し 25% になりました。

2003 年には、国内リテール・バンキングは市場における良好なポジショニングの有効活用を図ります。銀行の支店網は個人顧客基盤の拡大戦略を続行し、現在の顧客が持つ潜在的なビジネスチャンスを、マルチチャネル・バンキングとしての競争上の優位性を利用して発掘して行きます。今後は、法人向けの新しい販売・マーケティングの

¹ フランス国内のプライベート・バンキング部門を 100% 含む。

² 出所：ユーロパフォーマンス

組織を展開し、グループ事業の効率性の向上を図ります。また法人顧客へのアプローチは選択的方針を維持いたします。厳格なコスト管理を実施する結果、コスト増は2%程度に抑えられると見込んでおります。

専門的な金融サービス

2002年に、専門的な金融サービス業務はダイナミックな国際的な成長により、銀行純利益は8.2%増の25億8200万ユーロとなりました。営業費用および減価償却費は6.7%増の16億1500万ユーロとなり、営業収支率は0.9ポイント上昇して62.5%と一段と改善しました。営業総利益は10.8%増の9億6700万ユーロと急増しました。

引当金繰入額は、主にセテレムの海外子会社とBNPパリバ・リースグループにおいて大幅に増えました。合計額は16.3%増の3億7200万ユーロとなりました。営業外損益項目には、コンソールの買収(4600万ユーロの赤字)と英国のアルバルPHHの残存価値計算モデル変更に伴う一時費用4200万ユーロが含まれています。

こうした展開により、税引前利益は、前年比2.7%減の5億4000万ユーロとなり、株主資本利益率は前年の22%から19%へと低下しました(営業権償却前利益は前年の25%から23%へと低下しました)。

950万人の顧客を持つ欧州最大の消費者ローン会社、セテレムは、フランス国外で業績を伸ばし、国外での貸出残高は18.1%増加しました。海外での引当金繰入額が増加した後、セテレムの割当株主資本利益率(税引前)は30%超を維持しました。

110万人の顧客を持つ欧州市場で業界最大手のコートル・コンソールは株式市場の下落に非常に効果的に対応しました。コートルの営業総利益は黒字を維持し、合併による経済効果は当初予想を上回っています。コンソールの少数株主持分はドイツ国内で処分され、現在グループはコンソールAGを100%子会社化しました。

UCBは、海外貸出残高が急増(22.1%増)しましたが、フランス国内では市場の競争が激しく、安定推移しています(個人向け貸出残高は0.8%増)。全体では、2000年の貸出残高は6.2%増となりました。国内リテール・バンキングとの業務提携により、UCBは2002年、7900名の新規顧客の獲得に成功しました。

運用商品65万本を有する欧州市場最大の資産運用会社アルバルPHHは、欧州大陸で非常に好調な業績で推移しており、フランス国内で運用している商品数は9.2%増、国外では23.3%増となっています。しかし、英国では特に税法改正により運用が困難な状況となり、運用商品数が14.1%減少しました。

最後に、リース残高169億ユーロを誇る欧州最大のリース会社、BNPパリバ・リースグループは、低迷する市場において、厳格なリスク選択方針の採用により、フランス国内の資産を4.9%圧縮し、海外資産を13%増やしました。2002年第4四半期には、BNPパリバ・リースグループは、自動車販売店が代理店となるクレディ・ユニベルサル自動車ローン事業をセテレムに委譲し、グループの組織をこの事業に統合することになりました。

2003年には、上記の企業は、収益と費用を一括管理することにより、自社の営業収支率の向上に注力いたします。とりわけ、コートル・コンソールは自社事業で損益分岐点を迎える見通しです。

海外リテール・バンキング

2002年の海外リテール・バンキングの営業収益は、25.6%の大幅増で23億7900万ユーロとなり、営業費用および減価償却費は24.9%増の13億2000万ユーロ、営業総利益は26.5%急増して10億5900万ユーロとなりましたが、これらはすべてユナイテッド・カリフォルニア銀行を第1四半期に買収したことが主な原因です。為替変動などを調整後の比較可能ベースで見ても、これら項目の上昇率はそれぞれ、3.5%、3.3%、3.8%です。その結果、海外リテール・バンキングは、引続き収益の伸びが見られ、一方すでに低水準にある営業収支率についても一段の改善努力をしております(2001年の55.8%に対し55.5%となりました)。

引当金繰入額は、バンクウェストにおけるリスク管理が適正であったこと、エマージング市場および海外市場におけるリスクが低減したことを反映して、11.7%減の1億5100万ユーロとなりました。営業権の償却額は、2001年末にバンクウェストの、そして2002年にユナイテッド・カリフォルニア銀行の少数株主持分を買収したことを受けて、2200万ユーロから1億6800万ユーロへと増加しました。税引前純利益は10.7%増加して7億100万ユーロとなりました。

税引前株主資本利益率は 34%でした。営業権償却前の比率は、2001 年の 42%と比較すれば、おおむね安定していました。

バンクウェストへのユナイテッド・カリフォルニア銀行の業務統合は、IT システム統合を含めて完了済みで、2003 年のシナジー効果の目標額を決定しました。

エマージング市場および海外市場においては、グループは選択的成長および組織の合理化戦略と非戦略的株式投資もしくは支店の売却処分を進めております。

2003 年には、米国西部における最優先課題として、新たに銀行の買収機会を求めてゆく計画です。

2. プライベート・バンキング、資産運用、保険および証券管理事業

各業務部門が非常に強い逆風を受けている投資環境で、株式ポートフォリオの資産価値が急落したにもかかわらず、当事業の純利益はわずか 4.1%の減少に留まりました。これは、保険収入が増加（2%増）した一方で、証券管理事業の収益が 1.1%の減少に留まったためです。しかし、資産運用とプライベート・バンキングの収益は 9.3%減少しました。多額の純資産（2001 年の 82 億ユーロ増加に対し 94 億ユーロの増加）があるにも関わらず、株価の下落により、グループの運用資産は 6%目減りして 2002 年 12 月 31 日現在、2550 億ユーロとなりました。運用資産の利ざやはよく持ち堪えました（2001 年の 64bp に対し 63bp）。

2001 年に行った事業拡大のため、コストの安定及びコスト削減の手段がとられたにもかかわらず、営業費用および減価償却費は平均 6.1%増加しました。営業収支率は 6.2 ポイント上昇して 64.2 となりましたが、営業総利益は 18.3%減の 7 億 9100 万ユーロとなりました。

2001 年に例外的に多額の（8300 万ユーロ）積み増しが行われた引当金繰入額は、700 万ユーロまで減額されました。グループが保有していたクリアストリームの持分を売却し、7700 万ユーロのキャピタルゲインが発生しました。その結果、税引前利益は、5.6%だけ減少して 8 億 3000 万ユーロとなりました。

BNP パリバ・アセット・マネジメントは、パリ、ロンドン、香港の事業について、格付機関フィッチ AMR から「aa」格を取得しました。グループは、欧州域内市場における成長戦略を継続し、JP モルガン・チェースのスペインを拠点とするプライベート・バンキング部門および資産運用部門を買収しました。

保険事業に関しては、引続き国際分野への進出を図り、特に新規の提携関係を結び（ハンガリー、タイ、韓国）、持続可能なペースで死亡保険および後遺障害保険業務を成長させました。

証券管理業務部門が扱った取引数は、2001 年の 2240 万件から 2002 年は、2580 万件へと増加しました。BNP パリバ・セキュリティーズ・サービスは、欧州 5 カ国の中で「最高格付け」を取得しており、顧客アンケートでは他の 3 カ国の中で「推薦できる」³に格付けされました。今年度中に買収した英国のファンド管理会社コジェントの統合は、予定通り進行しました。しかし、この買収についても、株式市場の低迷により収益見通しを引き下げています。

2003 年の当事業の目標は、為替変動などの影響を除いた比較可能ベースで営業費用および減価償却費を削減し、売上増および最近実施した買収の効果を出すことであります。

BNP パリバ・キャピタル

株式市場価値の急落にもかかわらず、2002 年の BNP パリバ・キャピタルのキャピタル・ゲインは、ローヤル・カニンのグループ持分の半分⁴を売却したこともあり、22.4%増の 7 億 500 万ユーロとなりました。しかし、同社のその他業務収益は、2001 年の受取特別配当が原因で低下しました。営業費用および減価償却費の控除後、税引前利益は 14.8%減の 6 億 1100 万ユーロとなりました。

今まで何年にもわたって実行されてきた方針に沿って、グループは 15 億ユーロの資産売却により資産の圧縮を行いました。このような資産売却と株価の低下を考慮すると、ポートフォリオの純資産価値（概算）は、2001 年 12

³ グローバル・カストディアン誌の調査による。

⁴ 残り半分の持分は、同価格で 2003 年 1 月に売却された。

月 31 日現在の 66 億ユーロから 2002 年 12 月 31 日現在 45 億ユーロまで下落し、コペパの純営業権を考慮した含み益は 26 億ユーロから 14 億ユーロへと減少しました。以上の結果、グループのプライベート・エクイティ・ポートフォリオはよく持ち堪えました。

PAI 運用会社の経営持分は同社の経営陣へ売却され、BNP パリバは PAI ヨーロッパ III ファンドのスポンサーとなっております。このファンドは主に欧州の大規模 LBO を対象とし、2002 年 6 月の最終クロージングまでに 13 億 5000 万ユーロの新規投資資金と 2 億 5000 万ユーロのグループ資金を含む 18 億ユーロを集めました。

3. コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業

当事業の営業収益は、金融市場の動揺により打撃を受け、16.7%減の 51 億 4600 万ユーロとなりました。

この減少は、特に、トレーディング収益が 2001 年より 21.2%減少して 25 億 5000 万ユーロとなったことが主因でした。全体的には、アドバイザー業務および資本市場業務の収益も 23.4%減の 29 億 6500 万ユーロとなりました。債券関連業務のパフォーマンスは、特にデリバティブ商品で好調でした。また、BNP パリバは、ボンド・リーグでも順位を上げ、現在ではユーロ建て社債発行⁵のアレンジャーでトップ 3 入りしています。同様に、M&A チームも収益、市場シェアともに満足できる成長ぶりを示しており、BNP パリバはフランス国内で 2 位、欧州で 12 位⁶にランクされています。しかし、金融市場の動揺は、株式委託業務には年間を通じて深刻な悪影響を与え、株式デリバティブ業務でも 6 月以降にその影響が見られました。

与信業務による収益は、実質的に安定しており（1.8%減）、貿易金融や、エネルギー、コモディティの金融業務は、満足できる結果となりました。メディアおよび通信業界の金融業務は減少し、アセット・ファイナンスや財務最適化のための金融業務が急増しました。

最後に、商業銀行業務は、このセクターが引続きリスク・アセットの圧縮（13.2%減）を継続したため、11.1%の減収となりました。

従業員の可変ボーナス制度および多様な構造的改革手段により、営業費用および減価償却費は 10.7%減の 32 億 7100 万ユーロまで抑制しました。営業純利益は 25.4%減の 18 億 7500 万ユーロとなりました。営業収支率は、2001 年と比較して 4.3 ポイント上昇し、欧州最高水準といえる 63.6%となりました。

引当金繰入額は、22.9%増の 7 億 1500 万ユーロとなりましたが、これは主に経済状況の悪化と一部の米国企業が関係した会計詐欺事件の影響を受け、米国市場における特定引当金の積み増しが特に高水準となったことが主な原因です。この結果、税引前利益は 36.3%減の 11 億 8600 万ユーロとなりました。また、割当株主資本利益率は 9 ポイント低下して 15%となりました。

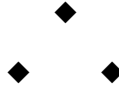
2003 年に予定している組織変更により、多岐にわたる事業の主要顧客のカバーレッジを改善して、グループの商品およびサービスのクロスセリングの拡大と業務の収益性向上を図ることができるようになる見込みです。

市場の危機的な状況と現在、世界の規制環境で進行中の変化がこの事業に与える影響が不透明であることを鑑みて、株式委託業務の拡張計画は中止となりました。株式委託業務の現在の組織は変更され、市場環境の一機能として適応させる一方で、その他の事業、特に株式デリバティブ、債券、ファイナンス業務では、最も有望な部門に焦点を当てながら、引続き選択的な成長が見込まれます。

以上の状況から、当事業ではクロスセリングおよび業務収益の改善を図るとともに、構造的なコスト（ボーナスを除く）を削減することにより、営業収支率の競争力を維持することを目指します。

⁵ 出所：IFR

⁶ 出所：トムソン・ファイナンシャル



以上の決算内容について、BNP パリバのミッシェル・ペブロー会長兼 CEO は取締役会において次のようにコメントしました。

「金融市場の危機的な状況の中で、BNP パリバ・グループは、今後も挑戦を続けビジネスチャンスを確保するために必要な優れた経営基盤を有していることを示しました。BNP パリバのビジネスモデルは、大規模な相乗効果を生み出したグループの幅広い金融事業、そしてコスト管理とリスク管理の厳格な規律に基づいており、欧州で最も効率的であることが再確認されました。

厳しい金融市場に直面した事業も引き続き非常に大きな貢献を果たし、またリテール・バンキング事業では事業および収益ともに急成長を続けています。

2002 年に発生した地政学的、経済、金融の混迷は、2003 年も続くと思われます。このような困難な市場環境で、グループは本来の成長軌道を外れることのないよう、焦点を絞った努力を続けます。BNP パリバ・グループの最優先課題は、今後の発展に向けて積極的なコスト管理と厳格なリスク管理を行い、堅固な財務体質を維持することです。」

連結損益計算書	9
当四半期のコア事業の業績	10
2002 年度コア事業の業績	11
リテール・バンキング事業	12
資産運用、保険および証券管理事業	17
BNP パリバ・キャピタル	19
コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業	20
貸借対照表項目および格付け	23
コア事業の業績推移	24

連結損益計算書

	4Q02	4Q01	4Q02/ 4Q01	3Q02	3Q02/ 3Q02	2002	2001	2002/ 2001
(単位：百万ユーロ)								
営業収益⁽¹⁾	4,203	4,399	-4.5%	4,040	+4.0%	16,793	17,450	-3.8%
営業費用および減価償却費	-2,765	-2,812	-1.7%	-2,728	+1.4%	-10,955	-10,933	+0.2%
営業総利益	1,438	1,587	-9.4%	1,312	+9.6%	5,838	6,517	-10.4%
引当金	-455	-410	+11.0%	-387	+17.6%	-1,470	-1,312	+12.0%
営業利益	983	1,177	-16.5%	925	+6.3%	4,368	5,205	-16.1%
関係会社損益	10	-9	n.s.	11	-9.1%	80	228	-64.9%
キャピタル・ゲイン (プライベート・エクイティ)	151	252	-40.1%	37	x4,1	705	576	+22.4%
キャピタル・ゲイン (エクイティ・ポートフォリオ)	8	47	-83.0%	-44	n.s.	198	549	-63.9%
営業権の償却	-102	-44	x2,3	-98	+4.1%	-366	-188	+94.7%
経常外費用	-85	-101	-15.8%	-18	x4,7	-172	-138	+24.6%
営業外損益	-18	145	n.s.	-112	-83.9%	445	1,027	-56.7%
税引前利益	965	1,322	-27.0%	813	+18.7%	4,813	6,232	-22.8%
法人税	-177	-331	-46.5%	-160	+10.6%	-1,175	-1,817	-35.3%
少数株主持分	-92	-125	-26.4%	-80	+15.0%	-343	-397	-13.6%
グループ帰属純利益	696	866	-19.6%	573	+21.5%	3,295	4,018	-18.0%
営業収支率	65.8%	63.9%	+1.9pt	67.5%	-1.7 pt	65.2%	62.7%	+2.5 pt
税引後 ROE						13.5%	18.2%	-4.7pt
⁽¹⁾ うち手数料収入 (a)	1,562	1,539	+1.5%	1,480	+5.5%	6,260	6,391	-2.0%
- うち純金利収入 (b)	1,649	1,014	+62.6%	1,423	+15.9%	5,707	4,540	+25.7%
- うち金融取引にかかるゲイン (b)	992	1,846	-46.3%	1,137	-12.8%	4,826	6,519	-26.0%
^(a) 保険料収入およびその他事業の営業総利益、純利益は「手数料収入」の項目に含める。								
^(b) トレーディング・ポートフォリオのキャリーコストは「純金利収入」の項目に含める。トレーディング収益はコーポレート・バンキングおよび投資銀行事業に計上する								
為替変動等を調整した比較可能ベース (2002 年 / 2001 年)								
営業収益	- 4.1%							
営業費用および減価償却費	- 0.5%							
営業総利益	-10.1%							

■ 税引後、営業権償却後の ROE は 14.8% (2001 年は 18.9%)。

当四半期のコア事業の業績

(単位：百万ユーロ)		リテール・バンキング事業	プライベート・バンキングおよび資産運用事業	BNP パリバ・キャピタル	コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業	その他	グループ全体(合計)
営業収益		2,416	543	-25	1,273	-4	4,203
	対前年比	+7.5%	-5.4%	n.s.	-15.7%	n.s.	-4.5%
	対前期比	+0.7%	+6.9%	n.s.	+3.5%	n.s.	+4.0%
営業費用および減価償却費		-1,537	-354	-12	-837	-25	-2,765
	対前年比	+5.7%	+3.2%	n.s.	-8.7%	n.s.	-1.7%
	対前期比	-0.3%	+0.9%	n.s.	+4.2%	n.s.	+1.4%
営業総利益		879	189	-37	436	-29	1,438
	対前年比	+10.7%	-18.2%	n.s.	-26.5%	n.s.	-9.4%
	対前期比	+2.4%	+20.4%	n.s.	+2.1%	n.s.	+9.6%
引当金		-224	-3	0	-221	-7	-455
	対前年比	+8.2%	-78.6%	n.s.	+5.2%	n.s.	+11.0%
	対前期比	+26.6%	-50.0%	n.s.	+3.8%	n.s.	+17.6%
営業利益		655	186	-37	215	-36	983
	対前年比	+11.6%	-14.3%	n.s.	-43.9%	n.s.	-16.5%
	対前期比	-3.8%	+23.2%	n.s.	+0.5%	n.s.	+6.3%
関係会社損益		6	8	-1	1	-4	10
キャピタル・ゲイン		46	-5	151	23	-56	159
営業権の償却		-79	-13	-4	-6	0	-102
その他項目		-34	-5	0	2	-48	-85
税引前利益		594	171	109	235	-144	965
	対前年比	+1.9%	+15.8%	-59.8%	-35.4%	n.s.	-27.0%
	対前期比	-3.6%	-22.3%	x7.3%	+16.9%	n.s.	+18.7%

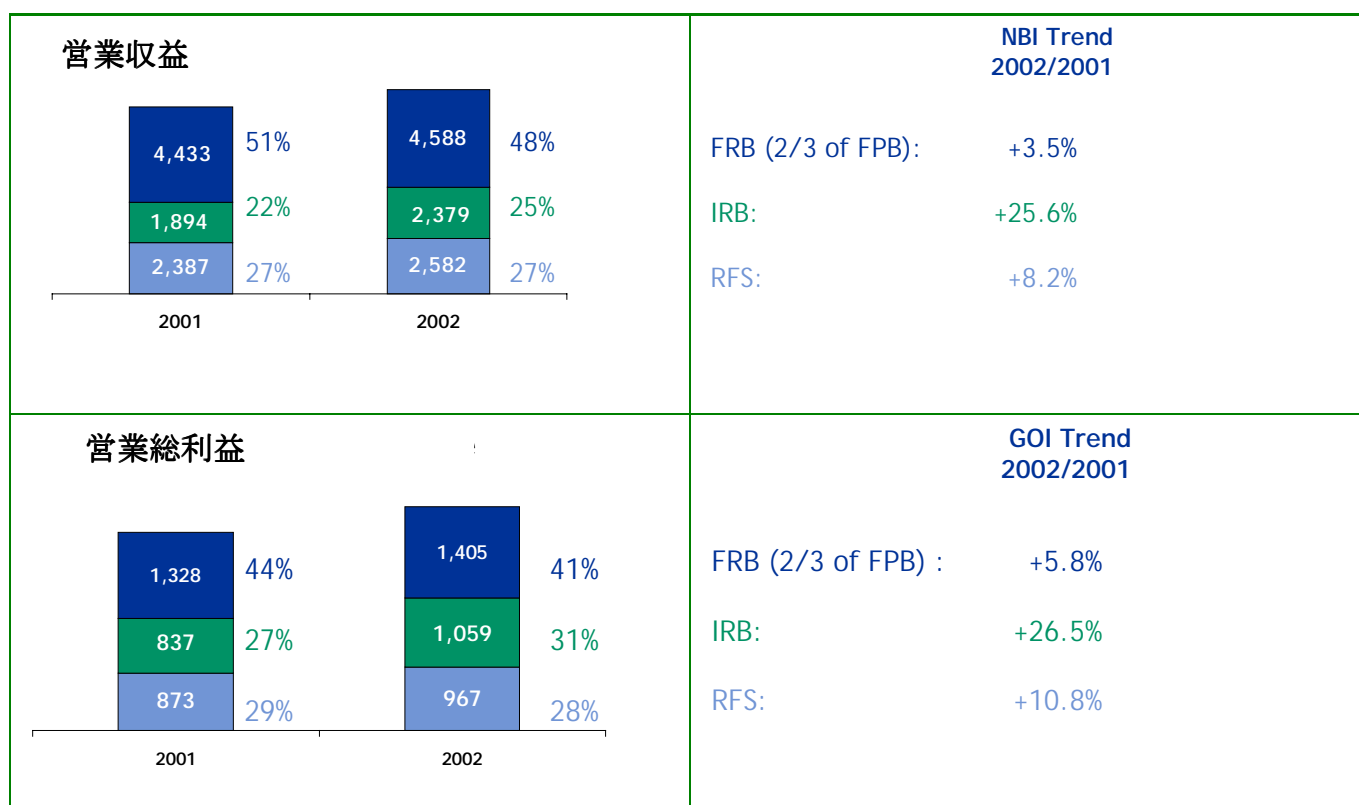
(単位：百万ユーロ)		リテール・バンキング事業	プライベート・バンキングおよび資産運用事業	BNP パリバ・キャピタル	コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業	その他	グループ全体(合計)
営業収益		2,416	543	-25	1,273	-4	4,203
	3Q01	2,248	574	55	1,510	12	4,399
	2Q02	2,400	508	-6	1,230	-92	4,040
営業費用および減価償却費		-1,537	-354	-12	-837	-25	-2,765
	3Q01	-1,454	-343	-22	-917	-76	-2,812
	2Q02	-1,542	-351	-9	-803	-23	-2,728
営業総利益		879	189	-37	436	-29	1,438
	3Q01	794	231	33	593	-64	1,587
	2Q02	858	157	-15	427	-115	1,312
引当金		-224	-3	0	-221	-7	-455
	3Q01	-207	-14	6	-210	15	-410
	2Q02	-177	-6	-3	-213	12	-387
営業利益		655	186	-37	215	-36	983
	3Q01	587	217	39	383	-49	1,177
	2Q02	681	151	-18	214	-103	925
関連会社損益		6	8	-1	1	-4	10
	3Q01	15	6	-1	-1	-28	-9
	2Q02	10	2	0	0	-1	11
キャピタル・ゲイン		46	-5	151	23	-56	159
	3Q01	27	6	252	0	14	299
	2Q02	8	78	37	-12	-118	-7
営業権の償却		-79	-13	-4	-6	0	-102
	3Q01	-25	-10	-7	-5	3	-44
	2Q02	-75	-8	-5	-5	-5	-98
その他項目		-34	-5	0	2	-48	-85
	3Q01	-21	-16	-12	-13	-39	-101
	2Q02	-8	-3	1	4	-12	-18
税引前利益		594	171	109	235	-144	965
	3Q01	583	203	271	364	-99	1,322
	2Q02	616	220	15	201	-239	813
少数株主持分		-6	0	-4	-2	-80	-92
法人税							-177
グループ帰属純利益							696

2002 年度コア事業の業績

		リテール・バ ンキング事業	プライベート・ バンキングおよ び資産運用事業	BNP パリバ・ キャピタル	コーポレート・ バンキングおよ び投資銀行事業	その他	グループ 全体 (合計)
(単位：百万ユーロ)							
営業収益		9,549	2,209	21	5,146	-90	16,793
	2001	8,714	2,304	248	6,178	6	17,450
	対前年比	+9.6%	-4.1%	n.s.	-16.7%	n.s.	-3.8%
営業費用および減価償却費		-6,118	-1,418	-44	-3,271	-104	-10,955
	2001	-5,676	-1,336	-68	-3,663	-190	-10,933
	対前年比	+7.8%	+6.1%	n.s.	-10.7%	n.s.	+0.2%
営業総利益		3,431	791	-65	1,875	-194	5,838
	2001	3,038	968	180	2,515	-184	6,517
	対前年比	+12.9%	-18.3%	n.s.	-25.4%	n.s.	-10.4%
引当金		-721	-7	-5	-715	-22	-1,470
	2001	-680	-83	5	-582	28	-1,312
	対前年比	+6.0%	-91.6%	n.s.	+22.9%	n.s.	+12.0%
営業利益		2,710	784	-70	1,160	-216	4,368
	2001	2,358	885	185	1,933	-156	5,205
	対前年比	+14.9%	-11.4%	n.s.	40.0%	n.s.	-16.1%
関係会社損益		61	17	-1	1	2	80
キャピタル・ゲイン		47	70	705	20	61	903
営業権の償却		-282	-31	-19	-20	-14	-366
その他項目		-88	-10	-4	25	-95	-172
税引前利益		2,448	830	611	1,186	-262	4,813
	2001	2,319	879	717	1,862	455	6,232
	対前年比	+5.6%	-5.6%	-14.8%	-36.3%	n.s.	-22.8%
少数株主持分		-57	0	-6	-3	-277	-343
	2001	-231	-1	-7	-1	-157	-397
	対前年比	-75.3%	n.s.	-14.3%	+200.0%	+76.4%	-13.6%
法人税							-1,175
グループ帰属純利益							3,295
税引後 ROE							13.5%

リテール・バンキング事業

	4Q02	4Q01	4Q02/4Q01	3Q02	4Q02/3Q02	2002	2001	2002/2001
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	2,416	2,248	+7.5%	2,400	+0.7%	9,549	8,714	+9.6%
営業費用および減価償却費	-1,537	-1,454	+5.7%	-1,542	-0.3%	-6,118	-5,676	+7.8%
営業総利益	879	794	+10.7%	858	+2.4%	3,431	3,038	+12.9%
引当金	-224	-207	+8.2%	-177	+26.6%	-721	-680	+6.0%
営業利益	655	587	+11.6%	681	-3.8%	2,710	2,358	+14.9%
営業権の償却	-79	-25	x3,2	-75	+5.3%	-282	-113	x2,5
営業外損益	18	21	n.s.	10	n.s.	20	74	n.s.
税引前利益	594	583	+1.9%	616	-3.6%	2,448	2,319	+5.6%
営業収支率	63.6%	64.7%	-1.1pt	64.3%	-0.7pt	64.1%	65.1%	-1.0pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						9.6	9.3	
税引前 ROE						25%	25%	



国内リテール・バンキング

	4Q02	4Q01	4Q02/4Q01	3Q02	4Q02/3Q02	2002	2001	2002/2001
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	1,183	1,145	+3.3%	1,187	-0.3%	4,740	4,599	+3.1%
・手数料、その他	485	466	+4.1%	489	-0.8%	2,000	1,985	+0.8%
・利ざや	698	679	+2.8%	698	+0.0%	2,740	2,614	+4.8%
営業費用および減価償却費	-822	-795	+3.3%	-831	-1.1%	-3,272	-3,193	+2.5%
営業総利益	361	350	+3.3%	356	+1.5%	1,468	1,406	+4.4%
引当金	-60	-45	+33.3%	-39	+53.8%	-198	-189	+4.8%
営業利益	301	305	-1.2%	317	-4.9%	1,270	1,217	+4.4%
営業外損益	5	-7	n.s.	-1	n.s.	0	-7	n.s.
税引前利益	306	298	+2.8%	316	-3.0%	1,270	1,210	+5.0%
AMS 帰属収益	-16	-14	n.s.	-7	n.s.	-63	-79	n.s.
税引前利益	290	284	+2.1%	309	-6.1%	1,207	1,131	+6.7%
営業収支率	69.5%	69.4%	+0.1pt	70.0%	-0.5pt	69.0%	69.4%	-0.4pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						4.7	5.1	
税引前 ROE						25%	22%	

- 引続き拡大する顧客基盤：新規顧客数は 10 万 4000 人
- フランス国内のプライベート・バンキング事業
 - 新規預かり資産の大幅増加 (2002 年度は 49 億ユーロ)
 - その結果、収益圧迫要因となる市場低迷の影響が抑制される
- 貯蓄預金：収益保証型投資商品の成功
 - ブースター生命保険(6 億 4000 万ユーロ)、K2 収益保証型投資信託(9 億ユーロ)、ガルフ・ストリーム(3 億 5000 万ユーロ)
 - 平均的に長期の投資信託：市場シェアをさらに獲得し、2002 年は 9.8% 増となった。(2001 年は 9.7% 増、2000 年は 9.6% 増) (出所：ユーロパフォーマンス)

貸出総額、預金および預り資産

(単位：10 億ユーロ)	2002 年度 第 4 四半期	2001 年度 第 4 四半期	対前年 同期比	2002 年度 第 3 四半期	対前期比	2002 年	2001 年	対前年比
貸出総額⁽¹⁾								
貸出総額	70.3	76.1	-7.7%	70.5	-0.3%	70.9	75.7	-6.3%
個人向け	30.2	28.4	+6.3%	29.6	+1.9%	29.4	27.7	+6.2%
モーゲージ	24.1	22.3	+8.2%	23.5	+2.6%	23.3	21.6	+7.8%
消費者	6.1	6.1	-0.7%	6.1	-0.6%	6.1	6.1	+0.5%
法人向け	36.6	44.2	-17.2%	37.4	-2.1%	38.0	44.3	-14.3%
預金および預り資産⁽¹⁾								
要求払い・当座預金	28.6	28.0	+2.2%	28.0	+2.2%	28.3	27.3	+3.7%
貯蓄預金	28.3	26.6	+6.3%	28.1	+0.6%	28.1	26.8	+4.9%
市場金利預金	10.5	10.9	-3.4%	10.6	-1.3%	10.6	11.0	-3.3%
預り資産⁽²⁾								
生命保険	32.7	31.6	+3.5%	32.0	+1.9%	32.7	31.6	+3.5%
投資信託 ⁽³⁾	51.4	54.8	-6.2%	51.4	+0.0%	51.4	54.8	-6.2%

(1) 平均残高

(2) 年度末現在

(3) フランス国外を拠点とする投資信託 (パーベストなど) は含まない

- 貸出：顧客のタイプごとに異なる貸出方針を採用
 - 個人向け貸出しは堅調で貸出残高は 6.2% 増、特に住宅ローンは堅調で、貸出残高は 7.8% 増となった。
 - 選別的与信方針により法人向け貸出総額が減少(貸出残高は 2000 年第 4 四半期から 2002 年第 4 四半期までの 2 年間で 10.5% 減)。
- 粗利子率：前年比 40 ベーシスポイント上昇し、3.62%* となる。
 - 顧客口座の利払費用の減少
 - ➔ 個人用小切手と預金口座残高が堅調
 - ➔ 貯蓄口座残高の増加
 - 貸出ポートフォリオ構成の改善
 - ➔ 消費者向け貸出金利マージンの上昇
 - ➔ 法人向け貸出抑制の影響

専門的な金融サービス

	4Q02	4Q01	4Q02/4Q01	3Q02	4Q02/3Q02	2002	2001	2002/2001
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	669	636	+5.2%	633	+5.7%	2,582	2,387	+8.2%
営業費用および減価償却費	-416	-404	+3.0%	-400	+4.0%	-1,615	-1,514	+6.7%
営業総利益	253	232	+9.1%	233	+8.6%	967	873	+10.8%
引当金	-119	-103	+15.5%	-92	+29.3%	-372	-320	+16.3%
営業利益	134	129	+3.9%	141	-5.0%	595	553	+7.6%
営業外損益	18	32	-43.8%	19	-5.3%	59	93	-36.6%
税引前利益	117	141	-17.0%	129	-9.3%	540	555	-2.7%
営業収支率	62.2%	63.5%	-1.3pt	63.2%	-1.0pt	62.5%	63.4%	-0.9pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						2.8	2.6	
税引前 ROE						19%	22%	

税引前および営業権償却前の ROE は 23% (2001 年は 25%)。

■ セテレム フランス国外で成長続く

- 貸出総額がフランス国内で 0.7%*増、国外で 18.1%増となる。
- リスクコスト フランス国内では安定的に推移。国外のカバレッジ比率が改善。
- 2002 年の収益率は高水準を維持 (税引前 ROE は 30%超)。

■ コータル・コンソール 市場低迷に対する万全の態勢

- 営業費用および減価償却費は、22%減。業務収益は 17%減 (2002 年第 4 四半期/2001 年第 4 四半期の予想)
- 目標シナジー効果は 5300 万ユーロから 5700 万ユーロへ上方修正 (2002 年–2005 年)。
- コンソールの連結子会社化による営業外損益項目への影響 2002 年は-4600 万ユーロ (2002 年第 4 四半期は-1800 万ユーロ)

■ UCB 販売およびマーケティングが好調

- オリジネーションは国内で 19%増、国外で 39%増 (スペイン、ポルトガル、イタリア)。
- 2002 年、国内リテール・バンキングにおいてクロスセリングの結果、7900 の新規口座を獲得。

■ アルバルー PHH

- 欧州 堅調
 - ➔ 国内の運用商品数 9%増、フランスを除く欧州 (ドイツ、イタリア、スペイン) では 23%増。
- 英国 景気低迷と税制改正の影響で厳しい環境
 - ➔ 運用商品数 14%減
 - ➔ 残存価値算出用のベンチマーク変更 (2002 年第 4 四半期の一時費用 4200 万ユーロ)

■ BNP パリバ・リースグループ

- 国内 景気低迷の中、市場シェアの低下なく利益率が改善
- 国外 ケース・ニュー・ホランドの英国とイタリアの資産を引き継ぎ、リース残高増加分(27%増)の半分を占める。
- 不況の中、引当金繰入額が増加 (11%増)。

*BNP パリバ・リースグループの消費者向け貸出部門の譲渡発効以前。

専門的な金融サービス－貸出総額

(単位：10 億ユーロ)	2002 年 12 月	2001 年 12 月	対前年 同期比	2002 年 9 月	2002 年 12 月/9 月
セテレム (短期+中期)	27.8	25.0	11.1%	25.9	7.3%
フランス 1,2	18.5	17.1	7.9%	17.2	7.7%
海外 2,3	9.3	7.9	18.1%	8.7	6.7%
BNP パリバ・リース・グループ (短期+中期)	16.9	18.0	-5.8%	17.8	-4.7%
フランス 1	13.5	15.3	-11.6%	14.6	-7.9%
欧州 (フランスを除く) 4	3.4	2.7	27.0%	3.1	10.3%
UCB	15.2	14.3	6.2%	14.8	2.6%
フランス	8.9	8.8	0.8%	8.8	0.6%
フランス共同 (営業休止)	0.8	1.0	-17.0%	0.9	-6.9%
欧州 (フランスを除く)	5.4	4.5	22.1%	5.1	7.6%
長期リース 5	4.5	3.9	14.4%	4.5	0.1%
フランス	1.6	1.4	12.6%	1.6	1.3%
欧州 (フランスを除く)	2.9	2.5	15.4%	2.9	-0.6%
アルバル -PHH					
合計 (二重計上を除く)	650	666	-2.5%	647	0.4%
フランス (フランスを除く)	171	156	9.2%	167	2.5%
欧州	135	110	23.3%	127	6.3%
イギリス	344	400	-14.1%	353	-2.7%

¹ クレディ・ユニベルサルの残高移転

² カルフル・パートナーシップの残高を追加

³ 2002 年 3 月 30 日に連結対象としたフィンドメスティックの残高 3 億ユーロを含む

⁴ CNH の影響：3 億ユーロ

⁵ 残高

海外リテール・バンキング

	4Q02	4Q01	4Q02/4Q01	3Q02	4Q02/3Q02	2002	2001	2002/2001
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	603	505	+19.4%	614	-1.8%	2,379	1,894	+25.6%
営業費用および減価償却費	-322	-279	+15.4%	-338	-4.7%	-1,320	-1,057	+24.9%
営業総利益	281	226	+24.3%	276	+1.8%	1,059	837	+26.5%
引当金	-45	-59	-23.7%	-46	-2.2%	-151	-171	-11.7%
営業利益	236	167	+41.3%	230	+2.6%	908	666	+36.3%
営業権償却	-44	-5	x8,8	-44	+0.0%	-168	-22	x7,6
営業外損益	-5	-4	+25.0%	-8	-37.5%	-39	-11	x3,3
税引前利益	187	158	+18.4%	178	+5.1%	701	633	+10.7%
営業収支率	53.4%	55.2%	-1.8pt	55.0%	-1.6pt	55.5%	55.8%	-0.3pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						2.1	1.5	
税引前 ROE						34%	41%	

為替変動などを調整した比較可能ベース (ユナイテッド・カリフォルニア銀行を除く)

各損益項目の推移は次のとおり。

2002 年/2001 年 営業収益：前年比 3.5%増、営業総利益：同 3.8%増、税引前利益：同 11.1%増

2002 年第 4 四半期/2001 年第 4 四半期 収益：前年同期比 1.5%増、営業総利益：同 2.8%増、税引前利益：同 18.0%増

■ 税引前および営業権償却前の ROE は 42% (2001 年と同じ)

■ バンクウェスト

- UCB 企業買収が成功
 - ➔ 業務の統合およびシステム統合は買収 6 カ月後に完了
 - ➔ 2002 年の目標シナジー効果 達成 (4300 万ユーロ)
- 内部成長が上向き
 - ➔ バンクウェストの営業収益は、為替変動などを調整した比較可能ベースで 4.2%増。
- リスクコストが減少

営業収支率の改善

バンクウェスト 2001 年第 4 四半期	UCB 2001	バンクウェスト (UCB を含む) 2002 年第 4 四半期
50.9%	63%	51.3%

■ エマージング・マーケットおよび海外における展開

- 選択的な成長および組織の効率化の促進
- リスクコストの削減

UCB 買収 (3 月 15 日) 以降の
バンクウェストのリスク管理比率

	31.03.2002	31.12.2002
NPL / Crédits	1.06%	1.01%
カバレッジ比率	150%	156%

資産運用、保険および証券管理事業

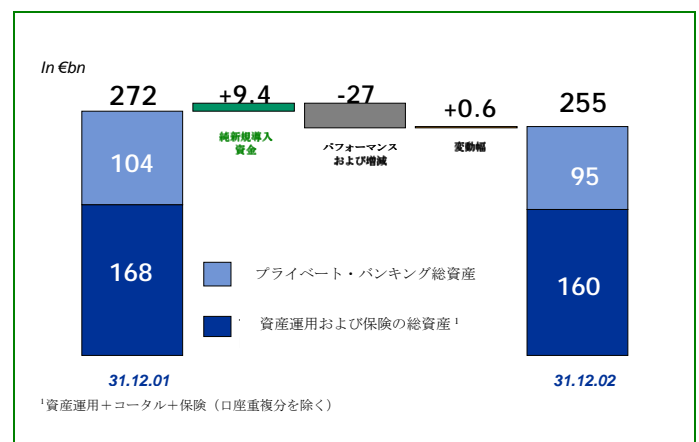
	4Q02	4Q01	4Q02/4Q01	3Q02	4Q02/3Q02	2002	2001	2002/2001
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	543	574	-5.4%	508	+6.9%	2,209	2,304	-4.1%
営業費用および減価償却費	-354	-343	+3.2%	-351	+0.9%	-1,418	-1,336	+6.1%
営業総利益	189	231	-18.2%	157	+20.4%	791	968	-18.3%
引当金	-3	-14	-78.6%	-6	-50.0%	-7	-83	-91.6%
営業利益	186	217	-14.3%	151	+23.2%	784	885	-11.4%
営業外損益	-15	-14	+7.1%	69	n.s.	46	-6	n.s.
税引前利益	171	203	-15.8%	220	-22.3%	830	879	-5.6%
営業収支率	65.2%	59.8%	+5.4pt	69.1%	-3.9pt	64.2%	58.0%	+6.2pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						2.9	2.4	
* 2002 年第 3 四半期- クリアストリーム株の売却による収益 (7700 万ユーロ)								

■ 当事業

- 合計純資産のパフォーマンスは良好で 94 億ユーロ (2001 年は 82 億ユーロ)
- 運用資産残高 2550 億ユーロ (2001 年 12 月 31 日から 6%減)
→ 株式市場の低迷とドル安の影響
- 受託資産の利ざや 2002 年は 63bp とよく持ち堪えた (2001 年は 64bp)

■ 営業費用および減価償却費

- 2001 年に事業の拡大計画を実施、2002 年末によく減少し始める。



資産運用およびプライベート・バンキング

	4Q02	4Q01	4Q02/4Q01	3Q02	4Q02/3Q02	2002	2001	2002/2001
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	223	278	-19.8%	229	-2.6%	990	1,092	-9.3%
営業費用および減価償却費	-172	-175	-1.7%	-177	-2.8%	-713	-692	+3.0%
営業総利益	51	103	-50.5%	52	-1.9%	277	400	-30.8%
引当金	-6	-13	-53.8%	-3	x2,0	-12	-77	-84.4%
営業利益	45	90	-50.0%	49	-8.2%	265	323	-18.0%
営業外損益	-7	-12	-41.7%	-4	+75.0%	-14	-17	-17.6%
税引前利益	38	78	-51.3%	45	-15.6%	251	306	-18.0%
営業収支率	77.1%	62.9%	+14.2pt	77.3%	-0.2pt	72.0%	63.4%	+8.6pt

■ 資産運用

- 株式市場の下落に合わせ、株式の運用比率を削減
- 投資収益保証型商品のパフォーマンスが良好

■ プライベート・バンキング

- フランスとアジアの預かり資産が増加
- フランス国外の事業再構築 (7%の人員削減)

保険

	4Q02	4Q01	4Q02/4Q01	3Q02	4Q02/3Q02	2002	2001	2002/2001
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	195	162	+20.4%	143	+36.4%	674	661	+2.0%
営業費用および減価償却費	-90	-79	+13.9%	-83	+8.4%	-342	-315	+8.6%
営業総利益	105	83	+26.5%	60	+75.0%	332	346	-4.0%
引当金	2	3	-33.3%	-2	n.s.	5	-2	n.s.
営業利益	107	86	+24.4%	58	+84.5%	337	344	-2.0%
営業外損益	5	5	+0.0%	3	+66.7%	15	30	-50.0%
税引前利益	112	91	+23.1%	61	+83.6%	352	374	-5.9%
営業収支率	46.2%	48.8%	-2.6pt	58.0%	-11.8pt	50.7%	47.7%	+3.0pt
割当株主資本 (10 億ユーロ) ⁽¹⁾						1.7 ⁽¹⁾	1.1	
税引前 ROE						21%	33%	

⁽¹⁾2002 年 1 月 1 日より割当株主資本算出方式を変更。割当株主資本は自己資本比率マージン要件の 100%に引き上げられた (2001 年は 75%であった)。

- 保険料収入 80 億ユーロ (2.8%増)
- フランス国外で保護保険の販売が急増。
- 通常の会計規則では必要のない「リスク引当金」－営業収益への影響は 3200 万ユーロ。
- 積立金繰入額は 2002 年 12 月 31 日現在 5 億 4700 万ユーロ (6 億 5700 万ユーロ、2001 年 12 月 31 日)。

証券管理

	4Q02	4Q01	4Q02/4Q01	3Q02	4Q02/3Q02	2002	2001	2002/2001
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	125	134	-6.7%	136	-8.1%	545	551	-1.1%
営業費用および減価償却費	-92	-89	+3.4%	-91	+1.1%	-363	-329	+10.3%
営業総利益	33	45	-26.7%	45	-26.7%	182	222	-18.0%
引当金	1	-4	n.s.	-1	n.s.	0	-4	n.s.
営業利益	34	41	-17.1%	44	-22.7%	182	218	-16.5%
営業外損益	-13	-7	+85.7%	70	n.s.	45	-19	n.s.
税引前利益	21	34	-38.2%	114	-81.6%	227	199	+14.1%
営業収支率	73.6%	66.4%	+7.2pt	66.9%	+6.7pt	66.6%	59.7%	+6.9pt

* 2002 年第 3 四半期－クリアストリーム株売却による収益 (7700 万ユーロ)

- 取引件数は大幅増加 (14.8%増)。
- カストディ資産の減少は 9%止まり。
- 英国のコジェント買収は、2002 年 12 月 31 日現在、1730 億ユーロの運用資産。

BNP パリバ・キャピタル

	4Q02	4Q01	3Q02	2002	2001
(単位：百万ユーロ)					
キャピタル・ゲイン	151	252	37	705	576
その他純利益	-30	41*	-13	-50	209*
営業費用および減価償却費	-12	-22	-9	-44	-68
税引前利益	109	271	15	611	717

*特別配当あり

- 2002年12月31日現在のポートフォリオ
 - ポートフォリオの資産価値（概算） 45億ユーロ（2001年12月31日現在66億ユーロ、2002年9月30日現在50億ユーロ）
 - 含み益**を含む：
 - ➔ 14億ユーロ（2001年12月31日現在26億ユーロ、2002年9月30日現在15億ユーロ）
- 2002年におけるポートフォリオの推移
 - 売付 17億ユーロ
 - ➔ ローヤル・カナン、GIB エーゴン、コパレックス、RTL グループ、ラロジェット、UGC など。
 - 買付 2億ユーロ
 - ➔ ボイグ・テレコム、エリス、PAI ヨーロッパIII など。
- PAI マネージメントの経営権を同社経営陣へ売却。

*コベパの営業権は控除済み（2億ユーロ）

コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業

	4Q02	4Q01	4Q02/4Q01	3Q02	4Q02/3Q02	2002	2001	2002/2001
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	1,273	1,510	-15.7%	1,230	+3.5%	5,146	6,178	-16.7%
トレーディング収益を含む*	615	759	-19.0%	611	+0.7%	2,550	3,234	-21.2%
営業費用および減価償却費	-837	-917	-8.7%	-803	+4.2%	-3,271	-3,663	-10.7%
営業総利益	436	593	-26.5%	427	+2.1%	1,875	2,515	-25.4%
引当金	-221	-210	+5.2%	-213	+3.8%	-715	-582	+22.9%
営業利益	215	383	-43.9%	214	+0.5%	1,160	1,933	-40.0%
営業外損益	20	-19	n.s.	-13	n.s.	26	-71	n.s.
税引前利益	235	364	-35.4%	201	+16.9%	1,186	1,862	-36.3%
営業収支率	65.8%	60.7%	+5.1pt	65.3%	+0.5pt	63.6%	59.3%	+4.3pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						7.9	7.7	
税引前 ROE						15%	24%	

*顧客の活動および関連収入を含む

アドバイザーおよびキャピタル・マーケット業務

	4Q02	4Q01	4Q02/4Q01	3Q02	4Q02/3Q02	2002	2001	2002/2001
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	688	907	-24.1%	720	-4.4%	2,965	3,871	-23.4%
営業費用および減価償却費	-599	-637	-6.0%	-547	+9.5%	-2,245	-2,598	-13.6%
営業総利益	89	270	-67.0%	173	-48.6%	720	1,273	-43.4%
引当金	18	0	n.s.	-1	n.s.	10	2	n.s.
営業利益	107	270	-60.4%	172	-37.8%	730	1,275	-42.7%
営業外損益	-8	-14	-42.9%	-2	n.s.	4	-80	n.s.
税引前利益	99	256	-61.3%	170	-41.8%	734	1,195	-38.6%
営業収支率	87.1%	70.2%	+16.9pt	76.0%	+11.1pt	75.7%	67.1%	+8.6pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						3.3	2.8	
税引前 ROE						22%	43%	

■ 債券

- 債券関連業務は好調
- デリバティブ取引のパフォーマンスが非常に好調

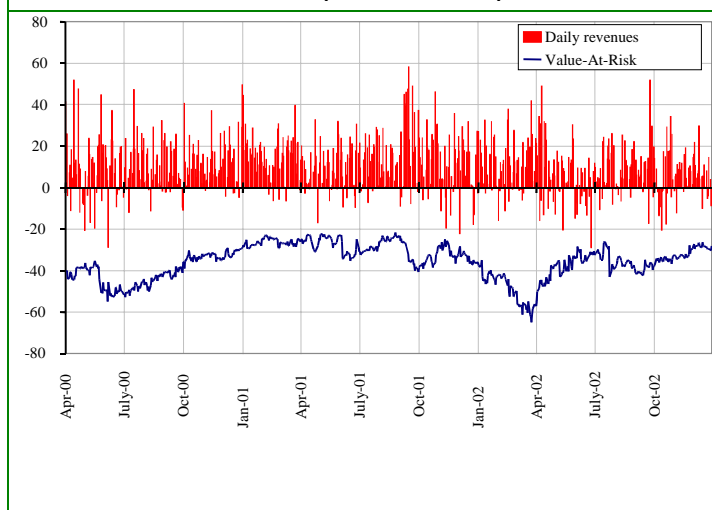
■ 株式

- 株式仲介業務：株式市場低迷の影響が大きい。
- 株式デリバティブ取引：6月以降、急減した。
- コーポレート・ファイナンス：M&A 分野で好調。

	2002	2001
債券（世界）		
ユーロ健全投資適格債（引受幹事）	# 5	# 6
ユーロ健全社債(引受幹事)	# 3	# 4
ユーロ健全債券、引受幹事	# 9	# 7
ユーロ市場発行証券、引受幹事	#10	# 9
仕組みファイナンス		
引受主幹事、世界（引受額）	# 8	# 13
引受主幹事、EMEA（引受額）	# 5	# 8
主幹旋、世界（引受額）	# 5	# 6
主幹旋、M&A用資金、EMEA	# 6	# 5
コーポレート・ファイナンス		
国際 EMEA 転換証券	# 6	# 6
欧州 M&A 完結分（金額）	#12	# 14

Source: IFR - Thomson Financial

バリュー・アット・リスク (99%の信頼区間)



VaR (99%の信頼区間) のリスクタイプ別内訳

単位:100 万ユーロ	2001年6月29日	2001年9月28日	2001年12月31日	2002年3月29日	2002年6月28日	2002年9月30日	2002年12月31日
金利	28	31	35	58	26	36	24
株式	15	17	10	7	26	33	27
外国為替	1	9	8	3	4	3	3
コモディティ	1	1	1	1	1	1	2
ネットティング	-17	-19	-17	-13	-25	-33	-28
総 VaR	28	39	37	56	32	40	28

最終営業日

専門的な金融業務

	4Q02	4Q01	4Q02/4Q01	3Q02	4Q02/3Q02	2002	2001	2002/2001
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	382	380	+0.5%	328	+16.5%	1,382	1,408	-1.8%
営業費用および減価償却費	-141	-152	-7.2%	-158	-10.8%	-620	-601	+3.2%
営業総利益	241	228	+5.7%	170	+41.8%	762	807	-5.6%
引当金	-225	-151	+49.0%	-181	+24.3%	-559	-349	+60.2%
営業利益	16	77	-79.2%	-11	n.s.	203	458	-55.7%
営業外損益	12	1	n.s.	2	n.s.	19	8	n.s.
税引前利益	28	78	-64.1%	-9	n.s.	222	466	-52.4%
営業収支率	36.9%	40.0%	-3.1pt	48.2%	-11.3pt	44.9%	42.7%	+2.2pt
割当株主資本（10 億ユーロ）						2.3	2.3	
税引前 ROE						10%	20%	

投資銀行業務

	4Q02	4Q01	4Q02/4Q01	3Q02	4Q02/3Q02	2002	2001	2002/2001
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	203	223	-9.0%	182	+11.5%	799	899	-11.1%
営業費用および減価償却費	-97	-128	-24.2%	-98	-1.0%	-406	-464	-12.5%
営業総利益	106	95	+11.6%	84	+26.2%	393	435	-9.7%
引当金	-14	-59	-76.3%	-31	-54.8%	-166	-235	-29.4%
営業利益	92	36	x2,5	53	+73.6%	227	200	+13.5%
営業外損益	16	-6	n.s.	-13	n.s.	3	1	n.s.
税引前利益	108	30	x3,6	40	x2,7	230	201	+14.4%
営業収支率	47.8%	57.4%	-9.6pt	53.8%	-6.0pt	50.8%	51.6%	-0.8pt
割当株主資本（10 億ユーロ）						2.3	2.6	
税引前 ROE						10%	8%	

■ 業務収益は好調

- 専門的な金融業務では、国際取引および仕組み金融の業務収益の伸びが顕著。
- 商業銀行業務は、割当株主資本の縮小とともに減少（13.2%減）。

■ リスクコストの上昇 リスクアセット圧縮の平均は 78bp で 7 億 2500 万ユーロ（2001 年は 59bp の圧縮で 5 億 8400 万ユーロ）

- 特に米国における特定引当金の積み増しが高水準で、2001 年の 2 億 4800 万ユーロから 2002 年には 4 億 2400 ユーロに増加した。
- 2002 年 12 月 31 日現在の米国における未使用の一般貸倒引当金は 9000 万ユーロ。

貸借対照表項目および格付け

	2002 年	2002 年	2001 年
	12 月 31 日	9 月 30 日	12 月 31 日
(単位：10 億ユーロ)			
株主資本 (グループ帰属) *	25.4	25.3	23.6
自己資本比率*	10.9%	11.4%	10.6%
自己資本比率 (Tier 1) *	8.1%	8.0%	7.3%
株式ポートフォリオの未実現利益 ⁽¹⁾	2.1	1.9	4.0
BNP パリバ・キャピタルを含む	0.2	0.2	-
貸倒債権	15.2	15.4	15.1
個別貸倒引当金	10.1	10.2	10
個別貸倒引当金/貸し倒れ債権 ⁽²⁾	66%	66%	66%
カントリーリスク引当金	2.4	2.5	2.7
銀行業務リスクに対する一般引当金	1.0	1.0	1.0
潜在的な部門リスクに対する引当金	-	-	0.2
(単位：百万ユーロ)			
Var (99%の信頼区間、期末)	4Q02	3Q02	4Q01
Var (99%の信頼区間、期末)	28	40	37
平均 Var	32	36	33

1) コペバの営業権控除

2) カバレッジ比率は特別引当金のみを考慮したものであり、カントリーリスク引当金、潜在的な部門リスクに対する引当金および銀行業務リスクに対する一般引当金は考慮していない

*2002 年 9 月 30 日現在

格付け

ムーディーズ	Aa2	Aa3 から Aa2 に格上げ	(2002 年 2 月 19 日)
フィッチ	AA	AA- から AA に格上げ	(2001 年 11 月 28 日)
S&P	AA-	A+ から AA- に格上げ	(2001 年 2 月 21 日)

発行済株式数 (単位：百万株)

(単位：百万ユーロ)	2002	2001*
株式総数 (期末)	895.2	886.0
金庫株式を除く株式総数 (期末)	867.3	868.4
金庫株式を除く株式数 (期中平均)	871.5	866.1

*2002 年 2 月に行われた株式分割 (1 株を 2 株に分割) を反映し調整済み。

1 株当たり利益 (単位：ユーロ)

	2002	2001
EPS	3.78	4.64
希薄後 EPS	3.74	4.58

*2002 年 2 月に行われた株式分割 (1 株を 2 株に分割) を反映し調整済み。

コア事業の業績推移

(単位：百万ユーロ)	1Q01	2Q01	3Q01	4Q01	1Q02	2Q02	3Q02	4Q02
リテール・バンキング事業								
営業収益	2,138	2,162	2,166	2,248	2,313	2,420	2,400	2,416
営業費用および減価償却費	-1,386	-1,421	-1,415	-1,454	-1,474	-1,565	-1,542	-1,537
営業総利益	752	741	751	794	839	855	858	879
引当金	-128	-163	-182	-207	-159	-161	-177	-244
営業利益	624	578	569	587	680	694	681	655
営業外損益	-24	-5	-6	-4	-47	-89	-65	-61
税引前利益	600	573	563	583	633	605	616	594
国内リテール・バンキング (国内プライベート・バンキングの 3分の2 を含む)								
営業収益	1,109	1,086	1,131	1,107	1,167	1,124	1,153	1,144
営業費用および減価償却費	-770	-770	-794	-771	-788	-792	-804	-799
営業総利益	339	316	337	336	379	332	349	345
引当金	-17	-47	-80	-45	-46	-53	-39	-60
営業利益	322	269	257	291	333	279	310	285
営業外損益	-2	-1	2	-7	0	-4	-1	5
税引前利益	320	268	259	284	333	275	309	290
海外リテール・バンキング								
営業収益	461	468	460	505	518	644	614	603
営業費用および減価償却費	-251	-265	-262	-279	-299	-361	-338	-322
営業総利益	210	203	198	226	219	283	276	281
引当金	-43	-41	-28	-59	-25	-35	-46	-45
営業利益	167	162	170	167	194	248	230	236
営業外損益	-16	-6	-2	-9	-35	-71	-52	-49
税引前利益	151	156	168	158	159	177	178	187
専門的な金融サービス								
営業収益	568	608	575	636	628	652	633	669
営業費用および減価償却費	-365	-386	-359	-404	-387	-412	-400	-416
営業総利益	203	222	216	232	241	240	233	253
引当金	-68	-75	-74	-103	-88	-73	-92	-119
営業利益	135	147	142	129	153	167	141	134
営業外損益	-6	2	-6	12	-12	-14	-12	-17
税引前利益	129	149	136	141	141	153	129	117

(単位：百万ユーロ)	1Q01	2Q01	3Q01	4Q01	1Q02	2Q02	3Q02	4Q02
プライベート・バンキング、資産運用、保険および証券管理事業								
営業収益	578	604	548	574	596	562	508	543
営業費用および減価償却費	-338	-328	-327	-343	-353	-360	-351	-354
営業総利益	240	276	221	231	243	202	157	189
引当金	-15	-37	-17	-14	5	-3	-6	-3
営業利益	225	239	204	217	248	199	151	186
営業外損益	2	14	-8	-14	0	-8	69	-15
税引前利益	227	253	196	203	248	191	220	171
プライベート・バンキング、資産運用								
営業収益	280	286	248	278	271	267	229	223
営業費用および減価償却費	-176	-170	-171	-175	-182	-182	-177	-172
営業総利益	104	116	77	103	89	85	52	51
引当金	-17	-31	-16	-13	4	-7	-3	-6
営業利益	87	85	61	90	93	78	49	45
営業外損益	-10	12	-7	-12	-2	-1	-4	-7
税引前利益	77	97	54	78	91	77	45	38
保険								
営業収益	165	180	154	162	184	152	143	195
営業費用および減価償却費	-78	-79	-79	-79	-84	-85	-83	-90
営業総利益	87	101	75	83	100	67	60	105
引当金	2	-5	-2	3	1	4	-2	2
営業利益	89	96	73	86	101	71	58	107
営業外損益	13	5	7	5	5	2	3	5
税引前利益	102	101	80	91	106	73	61	112
証券管理								
営業収益	133	138	146	134	141	143	136	125
営業費用および減価償却費	-84	-79	-77	-89	-87	-93	-91	-92
営業総利益	49	59	69	45	54	50	45	33
引当金	0	-1	1	-4	0	0	-1	1
営業利益	49	58	70	41	54	50	44	34
営業外損益	-1	-3	-8	-7	-3	-9	70	-13
税引前利益	48	55	62	34	51	41	114	21

(単位：百万ユーロ)	1Q01	2Q01	3Q01	4Q01	1Q02	2Q02	3Q02	4Q02
コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業								
営業収益	1,695	1,463	1,510	1,510	1,534	1,109	1,230	1,273
トレーディング収益を含む ¹	961	667	847	759	843	481	611	615
営業費用および減価償却費	-947	-901	-898	-917	-887	-744	-803	-837
営業総利益	748	562	612	593	647	365	427	436
引当金	-95	-109	-168	-210	-147	-134	-213	-221
営業利益	653	453	444	383	500	231	214	215
営業外損益	12	0	-64	-19	-2	21	-13	20
税引前利益	665	453	380	364	498	252	201	235
アドバイザーおよびキャピタルマーケット²								
営業収益	1,132	867	965	907	973	584	720	688
営業費用および減価償却費	-692	-639	-630	-637	-622	-477	-547	-599
営業総利益	440	228	335	270	351	107	173	89
引当金	0	3	-1	0	-10	3	-1	18
営業利益	440	231	334	270	341	110	172	107
営業外損益	10	-11	-65	-14	-2	16	-2	-8
税引前利益	450	220	269	256	339	126	170	99
専門的な金融業務²								
営業収益	336	368	324	380	347	325	328	382
営業費用および減価償却費	-143	-147	-159	-152	-159	-162	-158	-141
営業総利益	193	221	165	228	188	163	170	241
引当金	-68	-58	-72	-151	-55	-98	-181	-225
営業利益	125	163	93	77	133	65	-11	16
営業外損益	2	4	1	1	0	5	2	12
税引前利益	127	167	94	78	133	70	-9	28
商業銀行業務²								
営業収益	227	228	221	223	214	200	182	203
営業費用および減価償却費	-112	-115	-109	-128	-106	-105	-98	-97
営業総利益	115	113	112	95	108	95	84	106
引当金	-27	-54	-95	-59	-82	-39	-31	-14
営業利益	88	59	17	36	26	56	53	92
営業外損益	0	7	0	-6	0	0	-13	16
税引前利益	88	66	17	30	26	56	40	108

¹ 顧客の活動および関連収入を含む

² 従来「その他のコーポレート・バンキングおよび投資銀行業務」に含まれていた関連引当金以外の項目を「アドバイザーおよびキャピタル・マーケット業務」に振り替えた。関連引当金に関しては「専門的な金融業務」と「商業銀行業務」に2分の1ずつ振り替え後の数字

(単位：百万ユーロ)	1Q01	2Q01	3Q01	4Q01	1Q02	2Q02	3Q02	4Q02
BNP パリバ・キャピタル								
営業収益	59	93	41	55	-14	24	-6	-25
営業費用および減価償却費	-17	-19	-10	-22	-12	-11	-9	-12
営業総利益	42	74	31	33	-26	13	-15	-37
引当金	0	0	-1	6	0	-2	-3	0
営業利益	42	74	30	39	-26	11	-18	-37
営業外損益	45	268	-13	232	121	381	33	146
税引前利益	87	342	17	271	95	392	15	109
その他								
営業収益	10	49	-65	12	-8	14	-92	-4
営業費用および減価償却費	-62	-19	-33	-76	-28	-28	-23	-25
営業総利益	-52	30	-98	-64	-36	-14	-115	-29
引当金	14	1	-2	15	1	-28	12	-7
営業利益	-38	31	-100	-49	-35	-42	-103	-36
営業外損益	370	120	171	-50	69	129	-136	-108
税引前利益	332	151	71	-99	34	87	-239	-144
グループ								
営業収益	4,480	4,371	4,200	4,399	4,421	4,129	4,040	4,203
営業費用および減価償却費	-2,750	-2,688	-2,683	-2,812	-2,754	-2,708	-2,728	-2,765
営業総利益	1,730	1,683	1,517	1,587	1,667	1,421	1,312	1,438
引当金	-224	-308	-370	-410	-300	-328	-387	-455
営業利益	1,506	1,375	1,147	1,177	1,367	1,093	925	983
営業外損益	405	397	80	145	141	434	-112	-18
税引前利益	1,911	1,772	1,227	1,322	1,508	1,527	813	965